

食品安全委員会の1月の運営について

1. 食品安全委員会の開催

第361回 1月6日（木）

(1) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

添加物(2品目)	<i>trans</i> -2-メチル-2-ブテナール、ピロール
----------	----------------------------------

(2) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

遺伝子組換え食品等 専門調査会(1品目)	LEU-No.2株を利用して生産されたL-ロイシン
-------------------------	---------------------------

(3) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

添加物(1品目)	ピラジン
----------	------

(4) 平成23年度食品安全委員会予算案の概要及び定員要求結果の概要について事務局から報告

(5) 食品安全モニターからの報告（平成22年10月分）について事務局から報告

(6) 平成23年度食品安全モニターの募集について事務局から説明し、募集の手続を開始することとなった

(7) 「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成22年11月分)について事務局から報告

(8) 食品安全委員会の12月の運営について事務局から報告

第362回 1月13日（木）

(1) 新委員の紹介

- ・1月7日付けで、新たに委員に任命された熊谷委員の紹介があった
- ・また、委員長からの指名を受け、熊谷委員が委員長代理を務めることとなった

(2) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

遺伝子組換え食品等 専門調査会(1品目)	乾燥耐性トウモロコシMON87460系統
-------------------------	----------------------

(3) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

遺伝子組換え 食品等 (1品目)	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ1507系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ <i>B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7</i> 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON810系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシNK603系統からなる組合せのすべての掛け合わせ品種(既に安全性評価が終了した5品種は除く。)
------------------------	--

(4) 平成22年度食品安全委員会運営計画の実施状況の中間報告について事務局から報告

第363回 1月20日（木）

(1) 蓮舫内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）挨拶

(2) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

農薬(4品目)	アセフェート、グルホシネート、フェンチオン、ペンディメタリン
---------	--------------------------------

(3) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

添加物専門調査会 (1品目)	2-エチル-6-メチルピラジン
農薬専門調査会 (2品目)	エチクロゼート、シクラニド

(4) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

遺伝子組換え 食品等 (1品目)	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔セイヨウナタネMS8と除草剤グルホシネート耐性及び稔性回復性セイヨウナタネRF3と除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネRT73からなる組合せのすべての掛け合わせ品種（既に安全性評価が終了した1品種は除く。）
------------------------	---

第364回 1月27日（木）

(1) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

農薬(8品目)	スピロテトラマト、シモキサニル、テブフェンピラド、フェンピロキシメート、プロシミドン、ホサロン、テブラロキシジム、ペンコナゾール
動物用医薬品 (5品目)	フルニキシシ、クロラムフェニコール、ゲンタマイシン、スピラマイシン、セフロキシム

(2) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

遺伝子組換え食品等 専門調査会(1品目)	HxR-No. 1株を利用して生産された5'-イノシン酸二ナトリウム
-------------------------	------------------------------------

(3) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

添加物(2品目)	6, 7-ジヒドロ-5-メチル-5 <i>H</i> -シクロペンタピラジン、 3-メチル-2-ブテナール
----------	--

(4) 「平成23年度食品健康影響評価技術研究」の研究の対象領域について、廣瀬委員及び事務局から説明後、案のとおり決定

(5) 食品安全モニターからの報告（平成22年11月分）について事務局から報告

(6) 食品安全関係情報（12月4日～1月14日収集分）について事務局から報告

2. 専門調査会の運営

(1) リスクコミュニケーション専門調査会

第50回 1月7日(金)

- ・平成22年度の食品安全委員会のリスクコミュニケーションの実施状況について事務局から報告し、議論された
- ・食品安全委員会が自ら食品健康影響評価を行う案件候補を選定する過程で国民への情報提供を行うこととされた危害要因等への対応について事務局から報告し、議論された
- ・食品安全モニター課題報告「食品の安全性に関する意識等について」(平成22年8月実施)の結果について事務局から報告し、議論された

(2) 添加物専門調査会

第92回 1月18日(火)

- ・「*trans*-2-メチルー2-ブテナール」及び「ピロール」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

(3) 農薬専門調査会

第5回 評価第二部会 1月14日(金)※非公開

- ・「テブフロキン」について調査審議し、継続審議となった

第5回 評価第一部会 1月21日(金)※非公開

- ・「フルフェナセット」について調査審議し、継続審議となった

(4) 化学物質・汚染物質専門調査会

第5回 汚染物質部会 1月19日(水)

＜ヒ素について＞

- ・E F S Aが評価に用いた知見等について、座長指名のメンバーからなる小グループにおけるレビュー結果が報告され、審議が行われた
- ・評価書(案)の概要について事務局から説明がなされ、審議が行われた
- ・今後は、小グループにより選択された疫学研究及びベンチマークドース法の適用に関する文献並びに日本人の無機ヒ素摂取量の推定等について検討することとされた

第10回 清涼飲料水部会 1月31日(月)

- ・「水銀」及び「バリウム」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、幹事会に報告することを決定
- ・「ホウ素」、「セレン」、「マンガン」及び「フッ素」について調査審議し、継続審議となった

(5) 微生物・ウイルス専門調査会

第17回 1月11日(火)

＜リスクプロファイル(鶏肉におけるサルモネラ属菌、豚肉におけるE型肝炎ウイルス)の更新について＞

- ・鶏肉におけるサルモネラ属菌のリスクプロファイル更新案については、担当専門委員において修正案を作成することとなった
- ・豚肉におけるE型肝炎のリスクプロファイル更新案については、担当専門委員において修正案を作成した上で再度審議を行うこととなった

＜ファクトシート案への意見聴取について＞

- ・ボツリヌス症のファクトシート(案)について加筆・修正意見が出され、事務局にて修正することとなった

(6) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第88回 1月7日(金)※非公開

- ・「HxR-No. 1株を利用して生産された5'-イノシン酸二ナトリウム」について調査審議し、指摘内容について回答を求め、回答が確認されれば評価書(案)を食品安全委員会に報告することを決定
- ・「チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR162系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種(スイートコーン)」について調査審議し、継続審議となった

(7) 新開発食品専門調査会

第71回 1月11日(火)

- ・平成22年度食品安全確保総合調査として実施した「食品に含まれるトランス脂肪酸に係る食品健康影響評価情報に関する調査」について、財団法人日本食品分析センターより報告がなされた

第72回 1月11日(火)※非公開

- ・「トリグリティー」及び「ミドルケア粉末スティック」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・「ピュアカム葉酸」及び「ピュアカム葉酸MV」について調査審議し、継続審議となった

3. 意見交換会等の開催

(1) 意見交換会

食品のリスクを考えるワークショップ(豊田市)ーどう思う?食品添加物ー

1月14日(金)＜愛知県豊田市＞

- ・豊田市との共催により開催
- ・食品安全委員会事務局から食品添加物のリスク評価の内容について情報提供を行った後、参加者が小グループに分かれてのグループワークを行い、そこで出た質問や意見を基に、参加者全体での意見交換を実施

食品のリスクを考えるワークショップ(岡山県備前地区)ー知ろう防ごう食中毒ー

1月21日(金)＜岡山県岡山市＞

- ・岡山県との共催により開催
- ・食品安全委員会事務局及び岡山県から生の食肉を喫食することによるカンピロバクターやO157を原因とする食中毒のリスク等について情報提供を行った後、参加者が小グループに分かれてのグループワークを行い、そこで出た質問や意見を基に、参加者全体での意見交換を実施

食品のリスクを考えるサイエンスカフェ(栃木県)

ー除草剤は危険なのか?安全なのか?米作りを通して食の安全を考えようー

1月25日(火)＜栃木県宇都宮市＞

- ・栃木県との共催により開催
- ・食品安全委員会事務局からサイエンスカフェの概要と食品安全委員会の取組について、宇都宮大学の高橋行継准教授から米作りと除草剤使用の現状について話題提供を行った後、参加者の皆さんから疑問や意見を自由にカードに書いて出してもらい、その内容について意見交換を実施

食品のリスクを考えるワークショップ（福岡県）－お肉の生食と食中毒－

1月28日（金）＜福岡県福岡市＞

- ・福岡県との共催により開催
- ・食品安全委員会事務局から生の食肉を喫食することによるカンピロバクターやO157を原因とする食中毒のリスク等について情報提供を行った後、参加者が小グループに分かれてのグループワークを行い、そこで出た質問や意見を基に、参加者全体での意見交換を実施

（２）講師等派遣

- ・地方公共団体企画や各種団体企画の講演会等へ委員が講師として参加した

月 日	講演会名	対応委員
1月10日	教員免許状更新講習（北海道教育大学）	畑江委員
1月21日	食の安全性に関する講演会（佐賀県主催）	小泉委員長